

2014年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2013年8月2日

上場会社名 サン電子株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6736 URL <http://www.sun-denshi.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 正則
 問合せ責任者(役職名) 取締役経理部長 (氏名) 山本 泰 TEL (0587) 55-2201
 四半期報告書提出予定日 2013年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2014年3月期第1四半期の連結業績(2013年4月1日~2013年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2014年3月期第1四半期	5,594	2.6	644	△18.0	701	△14.3	255	△51.3
2013年3月期第1四半期	5,454	74.8	785	—	818	—	524	—

(注)包括利益 2014年3月期第1四半期 519百万円(△19.7%) 2013年3月期第1四半期 646百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2014年3月期第1四半期	23	61	16	64
2013年3月期第1四半期	50	69	34	29

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2014年3月期第1四半期	21,976	12,509	54.9
2013年3月期	20,213	11,937	57.9

(参考)自己資本 2014年3月期第1四半期 12,068百万円 2013年3月期 11,706百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2013年3月期	—	00 00	—	20 00	20 00
2014年3月期	—				
2014年3月期(予想)		00 00	—	20 00	20 00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2014年3月期の連結業績予想(2013年4月1日~2014年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	10,000	(2.9)	1,000	(4.7)	1,000	(5.3)	600	(3.2)	55	43
通期	20,000	(7.1)	2,000	(26.8)	2,000	(15.6)	1,400	(3.0)	129	33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名)

除外一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2014年3月期1Q	10,840,400株	2013年3月期	10,840,400株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2014年3月期1Q	8,434株	2013年3月期	15,434株
------------	--------	----------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2014年3月期1Q	10,826,955株	2013年3月期1Q	10,353,066株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記載等についてのご注意)

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	
(セグメント情報等)	

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、デフレ脱却に向けた大胆な金融政策等に対する先行期待から、円安・株高が進行し、高額消費の回復及び企業の業況感の改善等が見られました。しかしながら、中国をはじめとする新興国経済の減速懸念及び欧州金融不安など、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況のなか当社グループにおきましては、社員主導型経営のもと、世界への更なる飛躍へ向け、グローバルな視点での事業展開を図るべく、新製品・新サービスの企画・研究・開発に努めました。売上高につきましては、ホールシステム事業の販売が前年同期を下回りましたものの、モバイルデータソリューション事業の販売が前年同期を上回ったことから、全体では前年同期を上回りました。利益につきましては、特別損失としてCellebrite社(連結子会社:イスラエル国)における同社ストックオプションの行使に伴う持分変動損失2億62百万円を計上したことにより、四半期純利益は前年同期を大きく下回ることとなりました。その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高55億94百万円(前年同期比2.6%増)、営業利益6億44百万円(前年同期比18.0%減)、経常利益7億1百万円(前年同期比14.3%減)、四半期純利益2億55百万円(前年同期比51.3%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<遊技台部品事業>

主要な製品は、遊技機メーカーに販売する制御基板及び樹脂成形品であります。

新機種に係る遊技台部品の販売が順調に推移しました。この結果、売上高は27億37百万円(前年同期比2.8%減)、営業利益は4億99百万円(前年同期比15.4%減)となりました。

<ホールシステム事業>

主要な製品は、パチンコホール経営を支援する遊技台管理・会員管理・景品管理などのトータルコンピュータシステムであります。

ホールシステムにつきましては、パチンコホールにおける厳しい収益環境が継続した影響から、大型案件の受注獲得が減少する中、昨年度に販売開始した台上演出パネル「プレボ」の販売が好調に推移し、対計画比では順調に推移しましたが、利益獲得には至らず、売上高及び営業利益は前年同期を大きく下回りました。この結果、売上高は7億51百万円(前年同期比30.8%減)、営業損失は34百万円(前年同期は1億43百万円の利益)となりました。

<モバイルデータソリューション事業>

主要な製品は、携帯電話キャリア及び犯罪捜査機関に販売するモバイルデータトランスファー機器であります。

Cellebrite社のモバイルデータトランスファー機器及び関連サービスの販売が順調に推移しました。利益につきましては、同社の規模の拡大に伴う販管費の増加がある一方で、のれん償却費が減少しました。これらに加え、為替の好影響も増収増益の要因となりました。この結果、売上高は17億26百万円(前年同期比41.6%増)、営業利益は4億7百万円(前年同期比122.1%増)となりました。

<その他>

主要な事業・サービスは、デジタル通信機器の販売及びコンテンツ配信サービスであります。

デジタル通信機器の販売におきまして、自販機向け及びセキュリティ機器向け通信機器の販売を中心に順調に推移し利益が確保できたものの、セグメント全体では、その他の事業に係る開発投資等の影響から営業損失となりました。この結果、売上高は3億78百万円(前年同期比13.9%増)、営業損失は8百万円(前年同期は19百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ17億62百万円増加し219億76百万円となりました。これは主に、現金及び預金が8億6百万円、たな卸資産が5億91百万円、投資有価証券が3億50百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ11億90百万円増加し94億66百万円となりました。これは主に、仕入債務が14億40百万円増加したことに対し、賞与引当金が2億1百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億71百万円増加し125億9百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が2億58百万円、少数株主持分が2億61百万円それぞれ増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は54.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの主要な事業のうちパチンコ関連事業は、需要変動が比較的大きな分野に属しております。遊技台部品につきましては、遊技機メーカーの他社動向及び新機種申請状況等、パチンコ遊技機の機種発売状況に左右されます。また、パチンコホールシステムにつきましては、通常は需要期が第3四半期でありますことから、当社グループの四半期毎の業績は大きく変動する傾向を有しております。なお、当第1四半期におきましては、持分変動損失の発生を含め、全体としてほぼ計画通り順調に推移していることから、現時点では、業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2013年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,918,909	7,725,573
受取手形及び売掛金	3,770,382	3,863,479
電子記録債権	—	45,740
リース投資資産	1,128	—
有価証券	439,853	439,984
製品	777,621	948,219
仕掛品	1,618,264	1,619,758
原材料	917,116	1,336,589
繰延税金資産	336,318	247,511
その他	704,905	728,550
貸倒引当金	△9,623	△12,420
流動資産合計	15,474,878	16,942,987
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,295,554	1,295,554
その他(純額)	1,544,846	1,554,941
有形固定資産合計	2,840,400	2,850,496
無形固定資産		
のれん	82,017	54,510
その他	35,761	33,484
無形固定資産合計	117,779	87,994
投資その他の資産		
投資有価証券	1,148,766	1,499,297
繰延税金資産	491,571	453,184
その他	149,201	148,570
貸倒引当金	△8,800	△5,800
投資その他の資産合計	1,780,739	2,095,252
固定資産合計	4,738,919	5,033,743
資産合計	20,213,798	21,976,730

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2013年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,949,027	3,389,658
短期借入金	830,000	830,000
1年内返済予定の長期借入金	47,796	47,796
リース債務	4,960	3,575
未払法人税等	157,924	29,979
前受金	1,031,803	1,005,861
前受収益	2,166,430	2,282,797
賞与引当金	429,850	228,205
役員賞与引当金	32,084	17,434
製品保証引当金	144,155	162,330
その他	955,601	967,991
流動負債合計	7,749,634	8,965,631
固定負債		
長期借入金	151,926	139,977
リース債務	4,281	3,451
長期未払金	18,253	13,253
繰延税金負債	252,090	247,175
再評価に係る繰延税金負債	11,508	11,508
退職給付引当金	58,482	61,669
役員退職慰労引当金	26,490	20,986
資産除去債務	3,220	3,220
固定負債合計	526,253	501,241
負債合計	8,275,888	9,466,873
純資産の部		
株主資本		
資本金	891,385	891,385
資本剰余金	1,085,685	1,086,588
利益剰余金	10,128,485	10,239,964
自己株式	△6,281	△3,432
株主資本合計	12,099,274	12,214,505
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	61,263	49,998
土地再評価差額金	△435,791	△435,791
為替換算調整勘定	△18,416	239,684
その他の包括利益累計額合計	△392,945	△146,109
新株予約権	204,679	153,167
少数株主持分	26,901	288,294
純資産合計	11,937,910	12,509,857
負債純資産合計	20,213,798	21,976,730

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年6月30日)
売上高	5,454,236	5,594,046
売上原価	3,135,646	3,008,428
売上総利益	2,318,589	2,585,618
販売費及び一般管理費	1,532,610	1,940,738
営業利益	785,979	644,879
営業外収益		
受取利息	15,452	9,372
受取配当金	3,175	2,960
デリバティブ評価益	11,999	—
為替差益	1,489	40,643
その他	3,376	6,251
営業外収益合計	35,493	59,228
営業外費用		
支払利息	2,822	2,566
その他	378	—
営業外費用合計	3,200	2,566
経常利益	818,271	701,541
特別利益		
投資有価証券売却益	1,315	658
子会社株式売却益	—	5,082
新株予約権戻入益	7,194	—
特別利益合計	8,509	5,741
特別損失		
固定資産除却損	14	—
投資有価証券評価損	50,595	—
投資有価証券売却損	328	282
持分変動損失	—	262,468
特別損失合計	50,938	262,750
税金等調整前四半期純利益	775,842	444,532
法人税、住民税及び事業税	44,288	83,756
法人税等調整額	206,789	108,993
法人税等合計	251,077	192,749
少数株主損益調整前四半期純利益	524,764	251,782
少数株主損失(△)	—	△3,871
四半期純利益	524,764	255,653

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	524,764	251,782
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,492	△9,646
為替換算調整勘定	127,444	276,931
その他の包括利益合計	121,951	267,284
四半期包括利益	646,715	519,067
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	646,715	522,122
少数株主に係る四半期包括利益	—	△3,055

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2012年4月1日 至 2012年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	遊技台部品 事業	ホールシ テム事業	モバイルデ ータソリュー ション事業	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
売上高							
外部顧客への売上高	2,817,115	1,085,755	1,219,179	332,186	5,454,236	—	5,454,236
セグメント間の内部売上 高又は振替高	47,233	—	—	8,205	55,439	△55,439	—
計	2,864,349	1,085,755	1,219,179	340,391	5,509,675	△55,439	5,454,236
セグメント利益	590,144	143,713	183,340	19,188	936,386	△150,407	785,979

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デジタル通信機器の販売及びコンテンツ配信サービスを含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△150,407千円には、セグメント間取引消去1,375千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△151,782千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2013年4月1日 至 2013年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	遊技台部品 事業	ホールシ テム事業	モバイルデ ータソリュー ション事業	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
売上高							
外部顧客への売上高	2,737,091	751,788	1,726,709	378,456	5,594,046	—	5,594,046
セグメント間の内部売上 高又は振替高	48,264	—	—	—	48,264	△48,264	—
計	2,785,355	751,788	1,726,709	378,456	5,642,310	△48,264	5,594,046
セグメント利益又は損失(△)	499,428	△34,393	407,283	△8,771	863,546	△218,667	644,879

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デジタル通信機器の販売及びコンテンツ配信サービスを含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△218,667千円には、セグメント間取引消去671千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△219,338千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。